

「境界シンポジウム in ぎふ」 報告集 発刊のご案内

日本土地家屋調査士会連合会中部ブロック協議会
会長 齊藤 忠

日本土地家屋調査士会連合会中部ブロック協議会では、平成19年2月15日・16日の両日にわたり「境界シンポジウム in ぎふ」を開催し、この度その報告集を発刊いたしました。

このシンポジウムでは、「土地家屋調査士が境界紛争の未然防止のため、全ての境界点に境界標を設置し、土地境界の安定に寄与し、紛争の火種を見つけたら適切な措置を心掛け、国民の不安を取り除くこと。そして、万一起こってしまった境界紛争にあたっては、ADR・筆界特定制度を有効に活用し、紛争解決に正面から取り組む」という「境界紛争ゼロ宣言」を採択し、境界紛争の根絶を目指し開催されたものです。また同時に開催された「第1回全国ADRサミット」には、全国33会の参加を得、土地家屋調査士会による裁判外境界紛争解決制度の運営等、境界ADRセンターの設置会のみならず、これから設立を考えている会も交えて真摯な意見交換を行い、この報告集でも数々の示唆に富んだ議論が交わされております。

既に境界ADRセンターを立ち上げ運営をされている会、また今後立ち上げを考えておられる会にとっても境界ADRセンターの参考として本報告集をご利用していただきたくここにご案内申し上げます。

なお、ご注文はFAXまたはメールにてお願い申し上げます。

- 1、1冊の単価 2,000円

- 1、申込み期日 平成19年12月末日まで

- 1、納品時期 平成20年1月末日

- 1、代金納付方法 商品到着後振込にてお願いいたします。
但し、送料は着払いにてお願い申し上げます。